

⑩ まつぼっくりツリー

1 子どもたちに伝えたいこと

- ・身近にある自然の贈り物まつぼっくりを使って、季節にふさわしい素適な置物を工作してみよう。

2 実施時期：10月～12月

3 実施場所：屋内

4 対象学年：全学年

5 関連教科：生活科、図工

6 時数：1時限～2時限

7 事前準備

- (1) 学校：木の実などの自然物の用意ができることよい

- (2) どんぐりクラブ：まつぼっくり、木の台、小さな木の実

8 当日

(1) 準備する材料や道具

学校：木工ボンド、ポスカ、新聞紙、グルーガンとホットボンド（あれば）、トイレットペーパー
児童：飾り物、新聞紙（机が汚れないように）

どんぐりクラブ：グルーガンとホットボンド、まつぼっくり、木の台、ポスカ、木の実等、ピンセット、剪定ばさみ 保冷剤 透明カップ

(2) 授業の流れ

① あいさつ

② まつぼっくりの話

- ・松の種は羽根をつけており、風に乗って遠くに飛んでいき仲間を増やす。（飛ばしてみせる）
- ・松は荒地にも育つことができ、昔から海岸や並木として利用されている。

③ まつぼっくりを水の中に入れてどうなるか予想をし、コップの中に笠をいれる。

- ・雨に濡れるとどうなるか

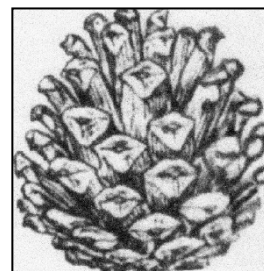
④ まつぼっくりに色を塗ったり、ボンドで飾りをつける。

- ・小さなものや軽いものは木工ボンドで付ける。
- ・大きなものや木工ボンドでつかないものはグルーガンで付ける。

⑤ 発表

⑥ 笠が閉じる実験の結果を確かめる。

⑦ 終わりのあいさつ



<まつぼっくり>



<作品-1>



<作品-2>



<作品-3>